



# 市政NEWS

## 月一会 つきいちかい 市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町447-1 プラージュ戸塚502

TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671

E-mail : office@fushimiyukie.com

## 横浜市予算特別委員会始動 —安全な都市づくりと医療支援の充実へ—

2月20日から横浜市予算特別委員会が始まりました。建築局関係と医療局病院経営本部関係で質問に立ちました。

### 2月26日 予算第一特別委員会（建築局関係）

能登半島地震の被害状況を踏まえ、鉄筋コンクリート造の建物や道路の寸断による被害、マンションなど共同住宅の耐震化の重要性が指摘されています。また横浜市民の約6割が共同住宅に居住しているため、これらの建物の耐震性確保が急務です。特に、緊急車両の通行を確保するため、緊急輸送路等の重要道路沿道建築物の耐震化が重要です。資材高騰により、資金調達が困難になり、新たなインセンティブがないと、沿道建築物の耐震化がこれまでのように進まないのではないかと懸念されます。

そのため沿道建築物の耐震化等の実績について倒壊建築物による重要道路の通行障害区間が残り1割になっていることは評価できるものの今後の対策について質問しました。そして令和7年度の沿道建築物の除却補助拡充に関する具体的な取り組みについて質問し、旧耐震建築物の建替えにつながるよう除却補助限度額の拡充、耐震改修補助限度額の拡充を要望しました。

また緊急輸送路のインフラ強靱化のため、沿道建築物の耐震化

促進への意気込みを質問し、耐震性の不足するマンションの耐震診断実施の後押しを要望しました。

#### 横浜市の対応

- 令和7年度には沿道建築物の除却補助を拡充する予定。
- 緊急輸送路沿道のがけ対策や無電柱化を進めインフラの強靱化を図る。
- 沿道マンションや建築物等の補助額増額等の制度改正を前向きに検討する。



横浜市は市民の安全安心のために、重要道路沿道建築物の耐震化を促進する方針を示しました。特に市には、補助制度の拡充やインフラ強靱化の取り組みを通じて、災害に強いまちづくりを目指す姿勢を求めました。

### 3月4日 予算第一特別委員会（医療局・医療局病院経営本部関係）

小児がん経験者向けドック受診費用の助成について質問をしました。現状の課題は小児がんの治療は長期にわたり、医療費負担や社会的な課題が多く、また小児がん経験者の長期的な健康管理の重要性が増しています。そのため受診費用の助成の狙いと制度の概要について質問し、制度の早期開始と周知を要望しました。

#### 横浜市の対応

- 令和7年度予算で、新たに小児がん経験者向けドック受診費用の助成を計上。
- 小児がん経験者の健康管理を支援する。
- 横浜市では令和5年から小児がん連携病院での長期フォローアップ外来を支援。
- 令和6年11月には、みなと赤十字病院で小児がん経験者向け人間ドックを開始。



またメタバースを活用した交流支援において入院や外出が難しい小児がんの子どもたちの交流機会が少ないことを課題と

し、メタバースを活用した新たな交流支援の可能性を問えないかを質問しました。その上で、メタバースを活用するための検討状況と今後の取り組みについて、またメタバースが子どもたちや保護者の安心できる居場所となるよう要望しました。

#### 横浜市の対応

- 令和6年の試行実施を踏まえ、継続的な取り組みを検討。
- 令和7年度に向けて、メタバースを活用した交流支援の検討を進めている。
- メタバースは小児がんの子どものみでなく、こどもホスピスに通う子供など、病気で外出が難しい子供たちにも有効である。
- 保護者の親の会の実現も目指す。



横浜市は小児がん対策を積極的に推進していることがわかりました。今後も、経済的な支援と、メタバースを活用した精神的な支援の両面から、子どもたちとその家族を支える姿勢を貫いてほしいと思います。



# ココに注目!!

## 横浜市、省エネ住宅を推進 窓のリノベーション支援を拡充

横浜市は地球温暖化対策の一環として、住宅の省エネルギー化を推進するため、令和7年度から窓のリノベーション支援を大幅に強化することを決定しました。環境省が推進する「住宅省エネ2025キャンペーン」と連携し、市民の負担を軽減することで、より多くの方に窓のリノベーションに取り組んでいただくことを目指します。



体験してきました

詳しくは下記QRコードをご覧ください



### 小松菜のわさび和え

1

霜にあたった小松菜は甘味が増えています。ざく切りにして使用します。



2  
塩小さじ1、わさび、ごま油、白いりごま各大さじ1と茹でた小松菜を和えます。

3

焼き海苔を加えたり、塩昆布を加えたりトッピングを楽しんで下さい。



## 誰にでもやさしい街を。女性議員として女性代表として三期目も働きます。



### 子育て

- 妊婦初診無料化、妊娠期や出産期の生活応援助成
- 育児休業明けとなる1歳児や2歳児の受入れ枠の拡大
- 一時預かり事業の拡充
- きめ細かい子供・子育て施策を横浜市独自で進め、国に対しても対応を求めています



### 教育

- 増え続ける児童虐待、いじめに対応するため児童相談所のAI・ICT導入による体制強化
- 小・中学生に配布したタブレットへの相談アプリ導入を進めます
- 子どもを守り健全に育成するための議員提案条例の制定を目指します
- 学校のトイレ洋式化



### 医療・福祉

- 希少がん研究、先進医療の積極導入などを推進します
- 米軍根岸跡地に市大医学部・市大センター病院の速やかな移転を進めます
- 要介護3以上の個別避難計画の策定を着実に進めます
- スポーツを通じて身体的障害・知的障害・精神障害など障害への理解を深め共生社会を目指します



### 安心・安全

- 避難ナビアプリなど活用し横浜独自の避難所受け入れや、必要物資・救急キットの市内各所への配布・活用システムを研究・検討します
- 消防士・消防団の訓練環境を整備します
- 大型公園の完全禁煙化を推進します
- 夜間でも誰もが安全・安全な道路環境を整備します



### 環境

- 保土ヶ谷ゴミ焼却処理工場再整備で最新の脱温暖化設備導入や余熱を活用した畑づくりなど環境学習機能を充実させます
- 省エネ再エネ設備の導入などによりスマート自治・町内会館化を目指し、地域社会からの啓発に活用します
- 「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」のもと横浜からカーボンニュートラル達成をけん引します

## チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いしてくださる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ ☎045-443-5757

日々の活動は、ホームページ  
または各種SNSで更新中!

公式  
ホームページ

